
IV. 回答が得られた患者の特性と 母集団との比較

1. 回答が得られた患者と母集団の分布

母集団および調査対象者の抽出方法はⅡ章を参照。

		回答が得られた患者 (n=1,029)		母集団 (N=4,502)	
		患者数	%	患者数	%
性別	男性	604	(58.7)	2514	(55.8)
	女性	425	(41.3)	1988	(44.2)
	*1 無回答	0	(0)	-	-
年齢	平均(歳)(標準偏差)	7.8	(5.8)	8.4	(6.1)
	*2 最小値	0	-	0	-
	中央値	7	-	8	-
	最大値	18	-	18	-
	無回答	13	(1.3)	-	-
がん種	*3 白血病	401	(39.0)	1606	(35.7)
	リンパ腫	83	(8.1)	473	(10.5)
	脳腫瘍	136	(13.2)	565	(12.5)
	神経芽腫	61	(5.9)	253	(5.6)
	網膜芽細胞腫	43	(4.2)	135	(3.0)
	腎腫瘍	22	(2.1)	103	(2.3)
	肝腫瘍	35	(3.4)	123	(2.7)
	骨腫瘍	55	(5.3)	226	(5.0)
	軟部腫瘍	44	(4.3)	243	(5.4)
	胚細胞性腫瘍	41	(4.0)	452	(10.0)
	その他	84	(8.2)	323	(7.2)
	無回答	44	(4.3)	-	-

*1 「回答が得られた患者」は問3「患者の性別」の回答をもとに集計

*2 「回答が得られた患者」は問4「生まれた年」の回答をもとに集計

*3 「回答が得られた患者」は問8「これまでに診断されたがん種」の回答をもとに集計

回答が得られた患者の分布は、性別、がん種に関しては母集団と大きく差はないものの、年齢に関してはやや低い。なお、がん種については母集団では一人1つとして分布を算出しているのに対し、回答集団においては回答が得られた患者一人に対して2つ以上の複数回答が存在しているため割合の合計値が100%とならないことに注意する必要がある。

下記は、回答が得られた患者における分布。

		患者数	%
過去の治療 *1	治療した ↓治療内容(複数回答可)	989	(96.1)
	手術*1-1	483	(48.8)
	化学療法*1-1	872	(88.2)
	造血細胞移植*1-1	191	(19.3)
	放射線治療*1-1	338	(34.2)
	緩和ケア*1-1	75	(7.6)
	その他*1-1	5	(0.5)
	無回答*1-1	3	(0.3)
	治療しなかった	12	(1.2)
	無回答	28	(2.7)
直近1ヶ月以内の 治療*2	がん治療を終了し、通院も終了している	24	(2.3)
	がん治療を終了したが、経過観察のため通院している	812	(78.9)
	がん治療中 ↓治療内容(複数回答可)	44	(4.3)
	手術*2-1	6	(13.6)
	化学療法*2-1	31	(70.5)
	造血細胞移植*2-1	2	(4.5)
	放射線治療*2-1	6	(13.6)
	緩和ケア*2-1	4	(9.1)
	その他*2-1	3	(6.8)
	無回答*2-1	1	(2.3)
	治療していない	17	(1.7)
	亡くなっている	103	(10.0)
	その他	0	(0)
無回答	29	(2.8)	
問8において「脳腫瘍、神経芽腫、網膜芽細胞腫、腎腫瘍、肝腫瘍、骨腫瘍、軟部腫瘍、胚細胞性腫瘍、その他」と回答が得られた患者に限定			
転移 *3	診断時、転移があった	108	(21.3)
	診断時、転移はなかった	356	(70.2)
	わからない	18	(3.6)
	無回答	25	(4.9)

*1 問6の回答をもとに集計

*1-1 () の割合はいずれも、問 6 で「治療した」と回答した人 (989 名) を基準として算出した。

*2 問 7 の回答をもとに集計

*2-1 () の割合はいずれも、問 7 で「がん治療中」と回答した人 (44 名) を基準として算出した。

*3 問 9 の回答をもとに集計

下記は、回答者における分布。

		回答数	%
回 答 者 *1	母	869	(84.5)
	父	147	(14.3)
	祖母	3	(0.3)
	祖父	1	(0.1)
	その他	7	(0.7)
	無回答	2	(0.2)

*1 問 2 の回答をもとに集計